

# 図面作成時のポイント（作成例）

- ・ 赤囲いや引っぱり線などを用いて、施工箇所が分かるよう図示してください。
- ・ 数量や面積が確認できるように寸法を記入してください。
- ・ 数量や項目などについては、見積書と整合させてください。

